

西条市洪水ハザードマップ



近年、全国各地の度重なる災害を受け、これまでの浸水想定区域(計画規模:50年に1回程度の規模)が見直されました。このハザードマップは、平成28年5月13日に愛媛県が指定・公表した中山川の浸水想定区域(想定最大規模:1000年に1回程度の規模)に基づき、中山川が氾濫した場合に想定される「浸水の深さ」や「避難場所」などを記載したものです。このハザードマップに示されていない箇所でも災害が発生するおそれがありますので、正確な情報を入力して早めの避難を心がけてください。



状況に応じた避難行動をしよう

事前の確認 いざというときのために家族や地域で避難先を前もって確認しておこう。

1 マップで浸水の深さを事前に確認しよう
浸水想定区域、土砂災害警戒区域以外でも、避難情報が発令されることがあるので注意しましょう。

あなたの居場所の浸水は何m?

裏面のハザードマップを見て自分や大切な人たちの居場所に想定される浸水の深さを確認！状況に応じた避難を考えよう

避難先がきまったら、いざというときのために適切な避難行動が行えるが訓練・検証を行いましょう。

2 避難先を事前に決めておこう
浸水の深さに応じた避難行動ともなる避難先を決め、避難先までの経路を確認しておきましょう。

5.0m以上の浸水
●2階の屋根以上が浸水
●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある
絶対に避難する

3.0~5.0mまでの浸水
●2階の屋根まで浸水
●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある
必ず避難する

0.5~3.0mまでの浸水
●2階の床下まで浸水
●1階部分が浸水
●強い水流の中を歩くことは危険
必ず避難する

0.5m未満の浸水
●床下浸水
●大人のひざ下程度
●浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険
むやみに移動しない

浸水しない安全な場所へ
(緊急避難場所、高台の道路、空地など)
●立退き避難
●歩しやすい服装
●徒歩で避難
●お年寄りなどの避難に協力を
●事前に避難先を話し合う

2階以上、または危険のない近くの高い建物へ
●垂直避難
一階建ての建物にお住まいの方やお年寄りの方は事前に近所の2階以上ある家に緊急時には避難できるように話をしましょう

むやみな移動はかえって危険、その場にとどまり安全確保
●屋内待避
時間帯や外の状況で判断
・夜間や視界が悪い
・自宅の周辺がすでに増水
・雨足がとても強いなど
屋外に出るとさらに危険な場合

災害への心構え

災害への心構え

西条市は、愛媛県の東部に位置し、北は瀬戸内海に面し比較的緩やかな市内平野部、南側に西日本最高峰の石鎚山をはじめとする急峻な四国山脈がそびえ、山岳部を源流とする主要河川(加茂川、中山川)が市内へ流れています。また、典型的な瀬戸内海式気候のため、年間を通して温暖で雨量の少ない地域ですが、急峻で複雑な地形ゆえに、台風や低気圧の接近、前線の停滞による影響を受けやすく、気象災害の可能性が高くなる傾向があります。

平成27年9月 豊後川流域(愛媛県南宇部市)の洪水被害

加茂川・中山川の浸水想定範囲及び図郭

1 玉津・飯岡・西条・神拝・大町・神戸・植嶺・橋・水見
2 田野・中川・石根 3 周布・吉井・多賀・壬生川・丹原・徳田・小松

アンダーパスに注意しよう
アンダーパスとは、交差する鉄道や道路などの下を通過するため、周辺の地面より低くなっている道路のことをいいます。地形的に雨水が集中しやすい構造となっています。大雨、洪水時には自動車での侵入はやめましょう。

避難の心得

避難の心得

安全な避難経路の確認を!
●事前に確認しておく
●河川やがけの近くを通らない

非常持出品の事前準備を!
●定期的に中身を確認

正確な情報収集と自主的な避難を!

避難する前に!
●電気・ガス・火元の確認
●親戚や知人に避難することを連絡

ただちに避難を!
●避難指示(緊急)
●危険を感じたら

動きやすい服装 2人以上で避難を!
●2人以上で避難
●リュックサック
●長袖
●長ズボン
●雨具

車での避難は控え、徒歩で避難を!
●交通渋滞
●浸水による故障
●緊急車両の妨げ

災害時に援護を必要とする人に協力を!
●身体の不自由な人
●高齢者
●乳幼児

非常持出品

夜間時の避難を前提に足元を照らす懐中電灯をはじめとして、替えの下着なども必要となります。過去の避難の教訓から、緊急の避難でない場合は、非常食(おにぎり1食分程度)を自分で用意する心がけが必要です。

非常持出品チェックリスト

食料品
 飲料水
 非常食

衣類など
 下着・上着
 タオル
 洗面用具

貴重品
 預金通帳
 印鑑
 現金

安全対策・その他
 常備薬
 雨具

日用品など
 懐中電灯(予備電池・電球)
 携帯ラジオ
 予備電池
 携帯電話
 充電器

小さな子どもや高齢者の方が居る家庭では
 粉ミルク・ほ乳瓶
 離乳食
 流動食
 紙おむつ

ペットの居る家庭では
 ケージ
 ペットフード
 ふん尿の始末用品

●非常持出品は必ず揃えるようにしましょう。
●持出品は、欲強ると避難の際になる場合があります。(例:男15kg,女性10kg)
●何を、どれくらい、誰が持つかなどを、家族全員で話し合しましょう。
●持出品は、まず「無ければ困るもの」を用意し、常に身近においておきましょう。
●ペットが居る家庭では、ペットフードやふん尿の始末用品を用意しておきましょう。次に「あれば便利なもの」を用意し、普段の生活の中に取り込んでおきましょう。

情報の伝達方法と入手先

避難情報の伝達方法

災害時には速やかに様々な手段で住民のみみなさんに避難情報が伝えられます。

消防団
防災行政無線
広報車
西条市ホームページ
ケーブルテレビ
電話(一般加入・携帯・衛星携帯)
市メール配信システム

情報の入手先(パソコン、携帯サイト) テレビラジオでも情報収集を!

気象庁	パソコン	http://www.jma.go.jp/
松山地方気象台	パソコン	http://www.jma-net.go.jp/matsuyama/
防災情報提供センター(国土交通省)	パソコン	http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/
川の防災情報(国土交通省)	パソコン	http://www.river.go.jp/
愛媛県河川・砂防システム	パソコン	http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/
西条市ホームページ	パソコン	http://www.city.saijo.ehime.jp/
スマートフォン用アプリ「防災情報さいじょう」	スマートフォン(画像イメージ)	iPhoneをお使いの方(iOS5.1.1以上) Androidをお使いの方(Android2.3.3以上)

西条市 安全・安心 避難勧告などの情報が、登録しておくだけで携帯電話のメールなどで自動的に配信されるサービスです。 m-saijo@xpressmail.jp

困ったときの対応・連絡先

●逃げ遅れた場合: あわてず2階以上に移動し、消防署に連絡し救助を待つ

●自力で避難できない場合: 市役所・総合支所・自治会長・自主防災組織・民生児童委員・近所の人・消防団に連絡し、支援を要請する

●大けがをした場合: 応急処置をし、消防署に電話する

●停電になった場合: 電源コンセントを切り、四国電力 西条営業所 0120-410-638 に電話する

●家族の安否が不明の場合: 災害用伝言ダイヤル171などで安否確認のうえ、警察署・市役所・総合支所に電話する

災害用伝言ダイヤル171やWeb171で家族の安否を確認することができます。Web171(災害用伝言板)とは、インターネットを利用して被災地にいる方の安否確認ができる伝言板のことで、パソコン、携帯電話、スマートフォンなどから利用することができます。 <https://www.web171.jp>

西条市役所(防災専用)	0897-52-1400(西条地区)	0898-68-1400(東予・丹原・小松地区)	愛媛県 東予地方局	0897-56-1300			
消防署 119	警察署 110	西条市消防本部	0897-56-0250	西条警察署	0897-56-0110	西条西警察署	0898-64-0110

西条市洪水ハザードマップ 作成/平成30年2月 西条市 経営戦略部 危機管理課 組織対策課 TEL 0897-52-1281(直通) FAX 0897-52-1725(課専用)

適切な行動 事前に決めておいた避難先へ落ち着いて避難しよう。

3 情報をもとに緊急避難の判断をしよう
緊急避難の決定は、さまざまな情報から判断しましょう。呼びかけ避難情報には速やかに従いましょう。

4 いのちを守る緊急避難をする
早めに緊急避難をしましょう。海岸・河川・水路などには絶対に近づかないようにしましょう。

危険を感じる雨が降ってきた!

気象庁からの注意報・警報

大雨・洪水注意報
大雨注意報: 周囲より低い場所で側溝などが溢れ、冠水するおそれ。家が床下まで水に浸かるおそれ。
洪水注意報: 中小河川が増水している。家が床下まで水に浸かるおそれ。

大雨・洪水警報
大雨警報(浸水害): 多くの場所で側溝などが溢れ、道路が冠水してもおそれない。家が床上まで浸かるおそれ。
洪水警報: 中小河川が更に増水し、今後氾濫するおそれがある。家が床上まで浸かるおそれ。

大雨特別警報
台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表します。該当する地域では、災害発生のおそれが高まっている状況です。

大雨警報(浸水害)の危険度分布
●極めて危険
●非常に危険
●警戒
●注意
●今後の情報等に留意

洪水警報の危険度分布
●極めて危険
●非常に危険
●警戒
●注意
●今後の情報等に留意

危険度分布の色が持つ意味と行動等の例

注意	警戒	非常に危険	極めて危険
今後の情報や周囲の状況、高の傾向に注意。	安全確保行動をとる準備をし、早めの行動を心がける。	河川水位などの状況も確認し、速やかに立ち退き避難や安全確保行動をとる。	重大な災害がすでに発生している可能性が高い極めて危険な状況。

国・愛媛県からの河川の水位状況と注意・警戒情報

平常の水位 | 水防団待機水位 | 氾濫注意水位 | 避難判断水位 | 氾濫危険水位

●水位はインターネットなどで確認し、河川には絶対に近づかないようにしましょう。大変危険です。

西条市からの呼びかけ避難情報

避難準備・高齢者等避難開始: 避難に時間のかかる方は避難を開始してください

避難勧告: 速やかな避難、もしくは屋内の高いところに避難してください

避難指示(緊急): 緊急避難、もしくは屋内の高いところに避難してください

いつ避難するかを決める

緊急避難場所

立退き避難
2階以上、または危険のない近くの高い建物
垂直避難
その場にとどまる
屋内待避

家に戻れない場合は・・・
避難所での避難生活
家に被害がない場合は・・・
家にもどる

わが家の防災メモ 必ず記入しておきましょう

避難先	家族の集合場所	非常持出品の置き場所	
名前(家族・親戚・知人)	緊急時の連絡先	生年月日	血液型